

★：新規 ◎：一部変更 ○：継続

## 1 特定健康診査等の実施、高齢者医療制度の運営等に関する保険者その他の関係者間の連絡調整

- **特定健康診査・特定保健指導の円滑な実施に向けた要望**  
特定健康診査・特定保健指導の円滑な実施に向けた協議を行い、厚生労働省に対し要望書の提出を行う。
- **集合契約に関する調整**  
区市町村国保保険者の特定健診等実施の契約状況を把握し、それをベースとした集合契約が円滑に行われるよう検討・協議し、関係機関との調整を行う。

## 2 保険者に対する必要な助言又は援助

- **促進月間の設定と広報**  
保険者が協働して被保険者等に対する集中した啓発を行うため、都保険者協議会として促進月間【禁煙週間（5月下旬～）、健康増進普及月間（9月）、乳がん月間（10月）、糖尿病予防月間（11月）及び後発医薬品使用促進月間（2月）】を設定し、あわせて促進月間に関する啓発資材（国、都が作成したポスター・リーフレットを活用）をホームページに掲載する。
- **イベント等への協力及び参加者への普及啓発**  
都及び東振協が実施するイベント等（大腸がんウォーク等）へ協力し、都保険者協議会のオリジナル啓発グッズを参加者へ配布
- **保険者の取組事例の構造化**  
特定健診、特定保健指導、生活習慣病重症化予防等の分野における保険者の取組を構造化し、健康課題を解決するための方法・体制の工夫等を横展開
- ◎ **特定保健指導等プログラム研修会の実施**  
特定保健指導などの保健事業等について、担当者の資質を向上するための研修会を、総論編（1コマ）と各論編（2コマ）に再編して実施
- ★ **抗菌薬の適正化に向けた普及啓発**  
効果が乏しいと指摘されている急性気道感染症や急性下痢症に対する抗菌薬処方について、啓発資材を作成し、各保険者が活用できるようＨＰ掲載する

## 3 医療に要する費用等に関する情報についての調査及び分析

- **データ分析に関する研修会の実施**  
効果的な保健事業を実施するために必要なデータ分析に関する知識の習得に資する研修会を実施
- ◎ **都内医療保険者のデータヘルス計画に基づく取組状況調査** ※詳細は別紙1のとおり  
加入者に係る健康づくりや医療費適正化の取組の推進にあたり、第三期データヘルス計画初年度の都内医療保険者の取組状況を調査
- ★ **都内医療保険者のデータヘルス計画推進に向けたデータ分析** ※詳細は別紙2のとおり  
ＮＤＢデータ等を活用し、都医療費適正化計画で把握している医療費や特定健診データ等を経年比較する

## 目的

都内保険者のデータヘルス計画に基づく取組について、現状を把握する

## 調査の方向性

- ①「保険者の取組事例の構造化」と連携し、好事例の抽出に資するよう令和5年度の調査項目を精査して実施
- ②調査事項を、特定健診を起点とした生活習慣病の発症・重症化予防に限定し、実施の工夫に関する項目を追加（負担軽減のため、調査項目の総数は削減）

## 調査方法

令和6年8月頃（1か月程度）にMicrosoft Formsにより実施

## 調査事項

令和5年度に実施した項目を、以下のとおり変更（原則選択式）

①**基本項目** ⇒ 【一部追加】規模・被扶養者割合を追加

①**特定健康診査** ⇒ 【一部追加・削除】受診率向上の工夫の詳細を追加、がん検診同時実施、目標の達成状況及び健診結果の変化は削除

②**特定保健指導** ⇒ 【一部追加・削除】実施率・アウトカム向上の工夫の詳細を追加、目標の達成状況は削除

③**特定健康診査で受診勧奨判定値を超えている人に対する取組** ⇒ 【一部追加】受診勧奨・受診勧奨以外の工夫の詳細を追加

④**糖尿病性腎症重症化予防事業 ※区市町村国保のみ** ⇒ 【削除】

⑤**ポピュレーションアプローチ** ⇒ 【削除】

⑥**事業主と連携した取組 ※被用者保険のみ** ⇒ 【削除】

⑦**医療費の適正化に向けた取組** ⇒ 【削除】

⑧**都保険者協議会の取組の活用** ⇒ 【一部削除】構造化事業の希望以外は削除

## 調査結果

とりまとめ概要を保険者協議会HPに掲載

# 令和 6 年度 都内医療保険者のデータヘルス計画推進に向けたデータ分析（案）

## 目的

N D B データ等を活用して全国及び都全体の医療費や特定健診データ等を経年把握し、都保険者協議会委員のデータとあわせて H P に掲載することで、都内保険者が自保険者の状況を客観的に把握し、保健事業の質向上につなげられるようにする。

## 分析の方向性

令和5年度に実施した「特定健診データを活用した被保険者の健康状態等の分析」の内容を以下のとおり変更

- ①令和 5 年度までは、保険者協議会委員間の比較となっていたため、N D B データ等を活用して、全国及び都全体の比較も行う。
- ②特定健診データに限らず、医療費適正化計画関係(以下「医適計画」という。)データセット等を活用し、医療費等についても把握する。

## 分析方法

- ①全国及び都全体の医療費や特定健診データ等については、経年比較できるよう事務局で分析
- ②特定健診データについては、保険者種別ごとの傾向も把握するため、協会けんぽ、国保、後期高齢も分析
- ③対応可能な保険者協議会委員は、被保険者の健康状態及び生活習慣を可視化し、効果的な保健事業につなげられるよう、特定健診データについて検査結果と質問票回答状況のクロス分析を実施

※詳細は P 4以降を参照

## 分析するデータ

令和3年度、令和4年度

## 分析項目

P 4以降に記載

## 分析結果

有識者（東京大学未来ビジョン研究センター特任教授 古井祐司氏）による講評とあわせて、保険者協議会 H P に掲載

スケジュール	4月～6月		7月～9月		10月～12月		1月～3月	
	第 1 回 部会	検査結果 データ収集	第 2 回 部会	その他 データ収集	有識者 講評	第 3 回 部会	H P 掲載	

# 令和 6 年度 都内医療保険者のデータヘルス計画推進に向けたデータ分析（案）

## （１）健康状態（特定健診の検査結果）に関する分析

項目		委員		事務局(NDBオープンデータ等)			
		協会けんぽ 国保 後期高齢	対応 可能な 委員＊	全国		東京都	
				平均	性・年代別	平均	性・年代別
メタボ 該当者	腹囲が基準以上かつ血糖・ 脂質・血圧の基準に2つ以上 該当の割合	★	—	○	○	○	○
メタボ 内訳	腹囲が基準以上かつ血糖・ 脂質が基準値以上	★	—	—	—	—	—
	腹囲が基準以上かつ血糖・ 血圧が基準値以上	★	—	—	—	—	—
	腹囲が基準以上かつ脂質・ 血圧が基準値以上	★	★	—	—	—	—
	腹囲が基準以上かつ血糖・ 脂質・血圧が基準値以上	★	—	—	—	—	—
メタボ 予備群	腹囲が基準以上かつ血糖・ 脂質・血圧の基準に1つ以上 該当の割合	★	—	○	○	○	○
肥満	BMI 25 以上の割合	★	—	○	—	○	○
血糖	HbA1c 5.6 以上の割合	★	—	○	—	○	○
血圧	収縮期血圧 130 以上の 割合	★	—	○	—	○	○

### ＊ 対応可能な委員が収集するデータ

令和 3 年度の（１）の★データを個別に収集  
⇒令和 4 年度データを個別に確認し、腹囲・脂質・血圧の数値の変化を確認

## 【参考】

共通の評価指標		医適計画 把握項目
区市町村 国保	健保組合	
■	■	■
—	—	—
—	—	—
—	—	—
—	—	—
—	—	■
—	—	—
—	—	—
—	—	—

# 令和6年度 都内医療保険者のデータヘルス計画推進に向けたデータ分析（案）

## （２）生活習慣（特定健診の質問票回答）に関する分析

項目		委員		事務局（NDBオープンデータ）			
		協会けんぽ 国保 後期高齢	対応 可能な 委員＊	全国		東京都	
				平均	性・年代別	平均	性・年代別
運動	1日1時間以上運動なしの割合	★	★	○	—	○	○
食事（朝食）	週3回以上朝食を抜く割合	★	★	○	—	○	○
食事（夕食）	週3回以上就寝前に夕食を摂る割合	★	★	○	—	○	○
飲酒	毎日飲酒する割合	★	★	○	—	○	○
	一日当たり飲酒量が 男性：2合以上 女性：1合以上 ※ R5年度は収集なし	★	★	○	—	○	○
睡眠	睡眠不足の割合	★	—	○	—	○	○
喫煙	たばこを習慣的に吸う割合	★	—	○	—	○	○

### 【参考】

共通の評価指標		医適計画 把握項目
区市町村 国保	健保組合	
■	■	—
■	■	—
■	■	—
—	■	—
■	■	—
■	■	—
■	■	—

### ＊対応可能な委員が収集するデータ

- ①（１）で腹囲・脂質・血圧のすべての数値が改善していた人の令和４年度の（２）の★データの状況をクロス分析
- ②（１）で腹囲・脂質・血圧のすべての数値が悪化していた人の令和４年度の（２）の★データの状況をクロス分析

令和6年度 都内医療保険者のデータヘルス計画推進に向けたデータ分析（案）

（3）医療費等に関する分析

項目		委員		事務局（医適計画データセット）			
		協会けんぽ 国保 後期高齢	可能な 委員	全国		東京都	
				平均	性・年代別	平均	性・年代別
人口一人当 たり医療費	循環器系疾患	—	—	○	—	○	○
	新生物<腫瘍>	—	—	○	—	○	○
	腎不全	—	—	○	—	○	○
	糖尿病	—	—	○	—	○	○
	骨折	—	—	○	—	○	○
患者数	循環器系疾患	—	—	○	—	○	○
	新生物<腫瘍>	—	—	○	—	○	○
	腎不全	—	—	○	—	○	○
	糖尿病	—	—	○	—	○	○
	骨折	—	—	○	—	○	○
透析導入率	糖尿病性腎症による新規 透析導入率	—	—	○	—	○	—
重複・多剤 投薬	重複投薬の患者率	—	—	○	—	○	○
	多剤投薬の患者率	—	—	○	—	○	○
地域差のあ る医療 （予定）	抗菌薬使用量	—	—	○	—	○	—
	外来化学療法実施件数	—	—	○	—	○	—
	白内障手術外来割合	—	—	○	—	○	—

【参考】

共通の評価指標		医適計画 把握項目
区市町村 国保	健保組合	
—	—	■
—	—	■
—	—	■
—	—	■
—	—	■
—	—	■
—	—	■
—	—	■
—	—	■
—	—	■
—	—	■
—	—	■
—	—	■
—	—	■
—	■	■
—	■	■
—	—	■
—	—	■
—	—	■

## <協議事項>

- ① 分析項目全体について意見はあるか。
- ② 対応可能な委員が収集するデータ（１）について
  - ・ 「腹囲が基準以上かつ脂質・血圧が基準値以上」の被保険者の個別データを令和 3 年度、令和 4 年度で比較することは可能か。
  - ・ 個人情報を除いた上記データを事務局に提出することは可能か。  
※「腹囲・脂質・血圧の数値の変化」について、事務局にて基準値を検討するため。
- ③ 対応可能な委員が収集するデータ（２）について
  - ・ クロス分析する項目について意見はあるか。
  - ・ クロス分析する対象者について意見はあるか。